

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒105-8668  
 住 所 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館  
 氏 名 富士通エフ・アイ・ピー株式会社  
 代表取締役社長 米倉 誠人 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	富士通エフ・アイ・ピー株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市中原区*****		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	G	情報通信業
	中分類	39	情報サービス業
主たる事業 の内容	情報処理サービス業 (ITアウトソーシングデータセンター)		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	4,290	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	センター総務部
		所在地	横浜市都筑区桜並木1-1横浜グイビル港北館
		電話番号	045-947-1065
		FAX番号	045-947-1450
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成28年度～平成30年度(報告年度 平成28年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	当社の地球温暖化対策の取組については、ホームページにて公表しています。 ・環境活動HP : <a href="http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/">http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/</a> ・サステナビリティ報告書 : <a href="http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/">http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/</a> ・環境ソリューション : <a href="http://jp.fujitsu.com/group/fip/services/environment/">http://jp.fujitsu.com/group/fip/services/environment/</a>

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 9,521 t-CO <sub>2</sub> (調) 9,352	(実) 8,736 t-CO <sub>2</sub> (調) 8,581	(実) t-CO <sub>2</sub> (調)	(実) t-CO <sub>2</sub> (調)	(実) 9,939 t-CO <sub>2</sub>
削減率		(実) 8.2 % (調) 8.2	(実) % (調)	(実) % (調)	(実) -4.4 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	データセンターのIT機器電力-使用量	単位	t-CO2/t-CO2		
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出原単位等の値	2.351	2.405			2.196
削減率		-2.3 %	%	%	6.6 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	・排出量については、データセンターのIT機器の移設・集約によりCO <sub>2</sub> 排出量は基準年比8.2%削減（▲784t-CO <sub>2</sub> ）することができた。
第2年度	
第3年度	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

<p>[全社目標]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本業活動の推進(部毎)</li> <li>2. 地域社会環境貢献活動、生物多様性保全活動</li> <li>3. 社会課題の解決に向けた活動</li> <li>4. 情報公開 サステナビリティ報告書 <a href="http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/">http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/</a></li> </ol> <p>[全社実績]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本業を通じたGHG排出量削減の取り組みの推進(環境ソリューションの提案・開発)：目標1,268件 ⇒ 実績1,389件</li> <li>2. 地域社会環境貢献活動、生物多様性保全活動：目標100件 ⇒ 実績104件</li> <li>3. 神奈川県森林再生パートナー制度に参画（「富士通エフ・アイ・ビーの森」）</li> <li>4. 情報公開：目標1件 ⇒ 実績1件 サステナビリティ報告書 <a href="http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/">http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/</a></li> </ol>
---

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	1. マシン室空調設備の適切な管理 2. 電気設備、空調設備の適切な保全管理 3. 主要設備更新時の高効率型導入検討 4. IT機器は省エネ機器採用
	第1年度	・IT機器の撤去、集約、増設等負荷状況が変化しているため、リアルタイム温度管理以外にマシン室巡回をこまめに実施し過剰な冷却にならないよう管理を行った。 ・電気、空調設備の保守点検・部品交換を実施し、適切な管理を行った。
	第2年度	
	第3年度	
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	



## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	無し
第1年度	無し
第2年度	
第3年度	

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<p>当社は以下の環境活動を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境ソリューションの提案・開発（提案数100件以上／年、開発数2件以上／年）</li> <li>2. 良き企業市民としての活動（地域社会環境貢献1件以上／年、生物多様性保全1件以上／年）</li> <li>3. 複合機の用紙使用量の削減（対2015年実績比3%以上）</li> <li>4. 情報開示（サステナビリティ報告書の発行1件以上／年）</li> </ol>
第1年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本業を通じたGHG排出量削減の取り組みの推進(環境ソリューションの提案・開発)：目標1,268件 ⇒ 実績1,389件</li> <li>2. 地域社会環境貢献活動、生物多様性保全活動：目標100件 ⇒ 実績104件</li> <li>3. 神奈川県森林再生パートナー制度に参画（「富士通エフ・アイ・ピーの森」）</li> <li>4. 情報公開：目標1件 ⇒ 実績1件 サステナビリティ報告書 <a href="http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/">http://jp.fujitsu.com/group/fip/eco/report/</a></li> </ol>
第2年度	
第3年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	8,651	t-CO <sub>2</sub>
(調)	8,494	

イ 第 3 号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等単位（第 1 号、第 2 号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k<sub>l</sub> 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
東京データセンター（第二ビル）	中原区*****	3921	情報処理サービス業	5,097 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k<sub>l</sub> 以上 1,500k<sub>l</sub> 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
東京データセンター（第一ビル）	中原区*****	3921	情報処理サービス業	2,677 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k<sub>l</sub> 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k <sub>l</sub> 未満	
300～400k <sub>l</sub> 未満	1
200～300k <sub>l</sub> 未満	
100～200k <sub>l</sub> 未満	
100k <sub>l</sub> 未満	1

(3) 事業所等単位（第 4 号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--